

2024 年度 ニチイキッズ堺駅前保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025 年 1 月 4 日（土）～2 月 14 日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月26日（水）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	保育理念『おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ』にも基づき、子ども一人ひとりの育ちを大切にし、子どもの視点にたち、日々の活動の振り返りや職員間の情報共有を丁寧に行い取り組んできた。
子どもの発達援助	園での生活において、子どもたちが一日を楽しく過ごせるよう一人ひとりの子どもの心身の発達を理解し、自分らしく安心感をもって生活し、個々のそれぞれのペースで成長していけるように支える保育を行ってきた。
保護者に対する支援	送迎の際の対話や連絡帳への記載など、子どもの成長している姿や、かわいいエピソードなどを伝え、保護者と成長を喜び合い信頼関係を築くように心がけた。
保育を支える組織的基盤	業務遂行にあたって、正確・迅速な報連相を実践。多角的な視点から保育を見つめ直し共有できるよう努めている。

総評
アットホームな環境の中、園児や保護者への対応を丁寧に行うことができた。 子どもの育ちについて職員間で情報共有をする機会を多くもち、園全体で子ども理解に努めることにより保育の質の向上が図れた。また専門知識を学ぼうと社内・社外研修やキャリアアップ研修等、自己研鑽を積み各職員の意識の向上が図られた。次年度も自主性・自己肯定感を育むやさしく温かい保育を心掛け子どもたちの育ちを支えていきたい。